

10月13日(土) (※は個別報告優秀賞対象報告)

| 報告時間 | 第1会場(1号館211教室) | | | 第2会場(1号館212教室) | | | 第3会場(1号館213教室) | | | 第4会場(1号館222教室) | | |
|-------------|-----------------|-----|--|----------------|--|--|--|----------------|---|---|-----|---|
| | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 |
| 9:00~9:30 | 伊藤 順一 (京都大学) | 1-1 | Contract Farming and Its Impact on Rice Farm-gate Price: A Survey on Brand Rice Farmers in Wuchang, China ※ Wenhao WU others (Graduate School of Tokyo University) | 中塚 雅也 (神戸大学) | 2-1 | 同一地域における継続的な域学連携の活動実態と意義 — 観察・聞き取り調査と学生の感想文をもとに— ※ 萩原遼 他 (島根大学大学院) | 秋津 元輝 (京都大学) | 3-1 | The Role of Social Networks in I-Tum Migration: A Case of Selected Rural Areas in Kansai Region, Japan ※ OBIKWELU FAITH EKENE others (Graduate School of Agriculture, Kindai University) | 北野 慎一 (京都大学) | 4-1 | 神奈川県における経営拡大経営体の要因解明 北畠晶子 他 (神奈川県農業技術センター) |
| 9:30~10:00 | | 1-2 | A supply side investigation of community-based agritourism development in rural Nepal: An application of ordered logit model for farmers attitudes ※ Kumar Prasad Bhatta others (千葉大学大学院) | | 2-2 | 農業分野で就労する障害者のための作業環境整備要件 ※ 中本英里 (農研機構・西日本農業研究センター) | | 3-2 | Factors Influencing on the Improvement of Silk Weaving Activities in Northeast Thailand ※ Vianmana Sukontip others (The United School of Agricultural Sciences, Tottori University) | | 4-2 | トップ経営体の販売経路と直接販売のインパクト 藤栄剛 他 (明治大学) |
| 10:00~10:30 | 松田 敏信 (鳥取大学) | 1-3 | Exploring consumers' attitude and perception towards functional leafy vegetables grown under artificial lighting ※ Yuki Yano others (Chiba University) | | 2-3 | 土地利用の歴史から見た大規模なソーラーシェアリング導入の要因 — 千葉県匝瑳市飯塚地区におけるソーラーシェアリング事業を事例にして— ※ 鄭緑芸 (名古屋大学大学院) | | 3-3 | New entrant organic farmers and alternative rural development models: a comparative study between Italy and Japan ※ Zollet Simona others (IDEC Graduate School of Hiroshima University) | 藤本 高志 (大阪経済大学) | 4-3 | 農産物直売所における料理の簡便さを志向する利用者層への野菜摂取量増加に向けたアプローチ 鈴木美穂子 他 (神奈川県農業技術センター) |
| 10:30~11:00 | | 1-4 | Food Security at threats in Conflict Region, Sub-Saharan Africa ※ Adi Taban Alex Peter others (Graduate School of Kagawa University) | 2-4 | 施設園芸における家族農業の経営発展の多様性 — 持続可能な生計アプローチ (Sustainable livelihoods approach) の応用— ※ 高橋尚子 (京都大学大学院) | 3-4 | 道の駅の経営効率性分析 — 群馬県を対象として— ※ 田村莉久 他 (千葉大学園芸学部) | 4-4 | 生物多様性保全に貢献する商品に対する消費者評価と購入目的が及ぼす影響 — 世界農業遺産・静岡の茶草場農法を事例に— 黒川哲治 他 (法政大学) | | | |
| 11:00~11:30 | (久留米大学) 富吉満之 | 1-5 | 米国における作物多様性の保全活動に関する考察 — Organic Seed Allianceを事例として— ※ 岡田ちから 他 (京都大学大学院) | 2-5 | 愛媛県におけるキウイ生産に関する研究 — 外資参入に対する産地対応の視点から— ※ 間々田理彦 他 (愛媛大学) | 3-5 | 若年層中国人の北海道産銘菓に関するオンライン購買行動とその要因 ※ 河原崎滉一郎 他 (千葉大学園芸学部) | 増田 清敬 (滋賀県立大学) | 4-5 | 包絡分析法を用いた野菜作の生産性分析 中川雅嗣 (神戸大学/近畿農政局) | | |
| 11:30~12:00 | | | | 2-6 | 「生物多様性保全型技術」の普及過程に影響を及ぼす要因に関する考察 ※ 上西良廣 (農研機構) | 3-6 | 農業地代の決定要因 — 直接支払と米価の影響に注目して— ※ 多田理沙子 (京都大学大学院) | | | | | |

10月14日(日)

| 第1会場(1号館211教室) | | | | 第2会場(1号館212教室) | | | | 第3会場(1号館213教室) | | | | 第4会場(1号館221教室) | | | | 第5会場(1号館222教室) | | | |
|----------------|----------------|------|---|------------------|--------|--|--|----------------|--|--|---|---|--|-----|--|----------------|--|--|--|
| 報告時間 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | 座長 | 報告順 | 報告題目・筆頭報告者 | | | | |
| 9:00~9:30 | 伊庭治彦 (京都大学) | 1-6 | 移住者数上位県の各自治体における移住支援策と移住者数との関係分析 田中淳志 (農林水産政策研究所) | 浅見淳之 (京都大学) | 2-7 | 自計式農家経済簿の損益計算における特徴について—農業経営における複式簿記と比較して— 高田茉莉奈 他 (鳥取大学大学院) | 藤栄剛 (明治大学) | 3-7 | 兼業は離農を抑制するのか、離農を促進するのか—休日を利用して農業を行う農家の離農・離村条件の確定— 北島浩三 (名古屋大学大学院) | 片岡美喜 (高崎経済大学) | 4-6 | グリーンケア・農福連携事業の異種混交性の社会的考察—欧州における事例へのアセンブラージ理論の適用— 坂本清彦 他 (龍谷大学) | 赤沢克洋 (島根大学) | 5-1 | 環境に配慮した森林経営の受容性—ベストワースケーリングによる政策分析— 田中勝也 (滋賀大学) | | | | |
| 9:30~10:00 | | 1-7 | 集落営農法人の広域連携による経営の垂直統合 山本公平 (広島経済大学) | | 2-8 | 自計式農家経済簿の農業経営計算における自己監査機能の発揮について—モンゴルにおける記帳農家を事例として— Enkhsaikhan Amarsanaa (鳥取大学大学院) | | 3-8 | 農業者の地域資源保全意向を考慮した農地賃借マッチング—香川県さぬき市鴨部東地区の事例に基づく考察— 武藤幸雄 (香川大学) | | 4-7 | 都市農業における多面的機能の新たな担い手とその支援策—大阪府の農空間保全地域における地縁コミュニティを調査対象として— 豊嶋尚子 (京都大学) | | 5-2 | Quantitative Analysis of the Consumer Preference for the Eco-friendly Agricultural Products: A Best-Worst Scaling Approach 夏吾太 他 (滋賀大学大学院) | | | | |
| 10:10~12:30 | | | | | (京都大学) | 特別セッション1 | 農業協同組合の存在意義と未来像—政府の「農協改革」とJAの「自己改革」をめぐって— 1 政府の「農協改革」とJAの「自己改革」—それぞれの実態・差異と進捗状況— 比嘉政浩(全国農協中央会) 2 日本農協の特質—三面複合体的性格と総合事業を中心に— 増田佳昭(立命館大学) 3 販売事業の可能性—フランスの専門農協との比較に基づいて— 小池恒男(農業開発研修センター) 4 総合事業・生活事業の存在意義—「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の展望— 北川太一(福井県立大学) | (京都府立大学) | 特別セッション2 | 若手研究者にとって魅力的な地域農林業研究とは何か? 1 データベースからみる会員の状況 木原奈穂子(神戸大学) 2 地域農林経済研究は何を目指してきたか 河村能夫(京都府立農業大学校) 3 若手の会のこれまでのとりくみと課題 本田 恭子(岡山大学) | 国際シンポジウム(1号館241教室) An International Symposium on Agri-environmental Policies:Combining Theory with Practice 座長・論点開示 伊藤順一・Hart Feuer(京都大学) 1 Agri-Environmental Policies in Japan: Issues and options from a normative perspective 荘林幹太郎(学習院女子大学) 2 Practical side and its evolution of the Agri-Environmental Policies in the EU 石井圭一(東北大学) 3 Exploring future direction of Agri-Environmental Policies: A comparison between Japan and EU 佐々木宏樹(農林水産政策研究所) | | | | | | | | |
| 13:30~14:00 | 金子治平 (神戸大学) | 1-8 | 中国の食料品・飲食部門における産業内貿易—東アジア諸国との貿易を中心に— 樋口倫生 他 (農林水産政策研究所) | 内山智裕 (東京農業大学) | 2-9 | 都道府県における普及指導員人材育成の現状と課題 上田賢悦 他 (秋田県立大学) | 東(岡山阿希子) | 3-9 | 地域づくりの担い手育成における対話型ロールプレイングゲームの有効性—短縮版「SIMまつえ2030」を事例として— 高田晋史 他 (鳥根大学) | 佐藤和憲 (岩手大学) | 4-8 | タイ国農業経営が流通事業に取り組み条件—バンコク市近郊園芸作経営を事例として— 伊庭治彦 他 (京都大学) | 松下秀介 (筑波大学) | 5-3 | 作付規模拡大による米生産の環境効率改善効果—LCA+DEA統合手法の適用— 増田清敬 (滋賀県立大学) | | | | |
| 14:00~14:30 | 芳宏 (京都大学) | 1-9 | 琵琶湖逆水灌漑の成立過程について 下松孝秀 (滋賀県立琵琶湖博物館) | | 2-10 | 農業経営における人材確保と人材育成の課題—作目間・他産業との比較による分析— 長命洋佑 他 (九州大学) | | 3-10 | 都市農村交流を継続させる行動モデル構築に向けた一考察—三重県伊賀市上高尾地区の交流活動を事例として— 小林康志 (伊賀市役所) | | 4-9 | 植物工場野菜の流通において卸売市場が果たす役割 浦出俊和 (大阪府立大学) | | 5-4 | 食品ロス削減行動と食品ロス認識との関係性の分析 駄田井久 他 (岡山大学) | | | | |
| 14:30~15:00 | | 1-10 | 戦後占領期における婦人教育政策の方針と展開—島根県を事例に— 上野満帆 他 (島根大学大学院) | | 2-11 | 日系農業企業における人的資源管理の特徴 角田毅 他 (山形大学) | | 3-11 | 都市周辺地域における地場野菜販売店の実態と出荷者状況にみる市民農業の可能性 近江郁子 (奈良女子大学大学院) | | 4-10 | 農業技術の実需者視点からみる導入要因の解明—「浮き乗栽培法」を対象に— 西濱健太郎 他 (広島県立総合技術研究所農業技術センター) | | 5-5 | 小規模経営の六次産業への取り組みに関する考察—ステークホルダーとの関係性に着目して— 瀬戸川正章 他 (鳥取大学大学院) | | | | |
| 15:00~15:30 | | 1-11 | 衣の自給についての考察—綿を今なぜ日本で栽培するのか— 片倉和人 (愛知大学) | | 2-12 | 通勤農業が農家子弟の結婚難解消に及ぼす影響—島しょ部の柑橘産地を事例に— 山本和博 他 (愛媛大学) | | 3-12 | 廃校利用・道の駅を活用した産業振興と雇用創出—道の駅・保田小学校を事例として— 豊島まゆみ 他 (東京農業大学大学院) | | 4-11 | 中山間地域における小規模な作物生産と食用野生植物資源利用—岐阜県揖斐郡揖斐川町小津地区の事例— 広田勲 他 (岐阜大学) | | 5-6 | 子どもの健康状態の長期的な影響—カンボジア農村を事例として— 三輪加奈 (釧路公立大学) | | | | |
| 15:30~16:00 | | | | | (九州大学) | 2-13 | 大規模稲作経営の畦畔管理が借地の意思決定に与える影響—中山間地域における畦畔管理費用に着目して— 木原奈穂子 (神戸大学) | | | | | 4-12 | トマト生産者にとっての花介昆虫の価値 西村武司 (山陽学園大学) | 5-7 | 貯蓄を基礎としたマイクロ・ファイナンス事業参加の決定因と影響評価—カンボジア農村の事例 福井清一 他 (大阪産業大学) | | | | |